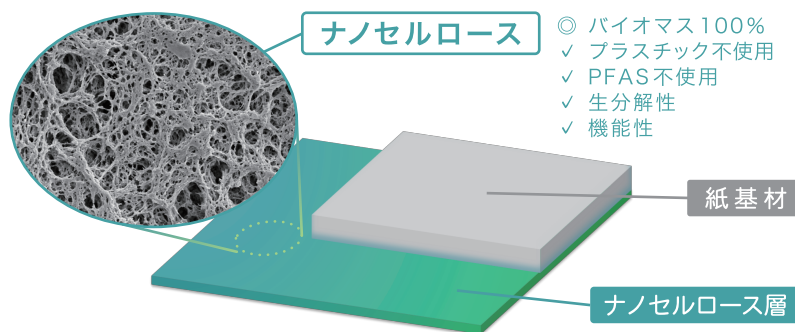


ちっちやくたつて
ぼくらが地球を守るんだ。

植物由来のセルロース100%
プラスチックを使用していないエコな包装資材。



MAGNATURE



ナノセルロース

- ◎ バイオマス100%
- ✓ プラスチック不使用
- ✓ PFAS不使用
- ✓ 生分解性
- ✓ 機能性

紙基材

ナノセルロース層

100%植物由来の新素材

「マグネイチャー」は、繊維メーカーならではの独自技術で開発したナノサイズのセルロースを使用した新・素材。合成樹脂を一切使用せず、耐油性やガスバリア性などの機能を有しています。

植物由来のセルロース100%なので、人体に無害で環境にも優しいまさに時代が求めている素材です。

マグネイチャー
4つのポイント

1 耐油性

油で調理した食品やチョコレートの成分を含む食品のパッケージなどにお使いいただけます。



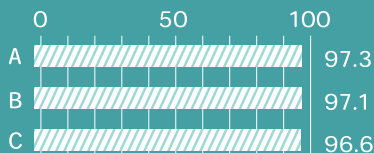
2 酸素バリア性

低～中温度以下で高バリア性を発揮

バリア膜厚	15 μm
試験環境	23°C・50%
透過度	0.5 cc / m ² ・day

3 海洋分解

28日経過で生分解度 90%以上



4 土中分解

良好な生分解性物質の分解度 (80%) と同等レベル



マグネイチャー
分解!

2週間 土中分解をした様子

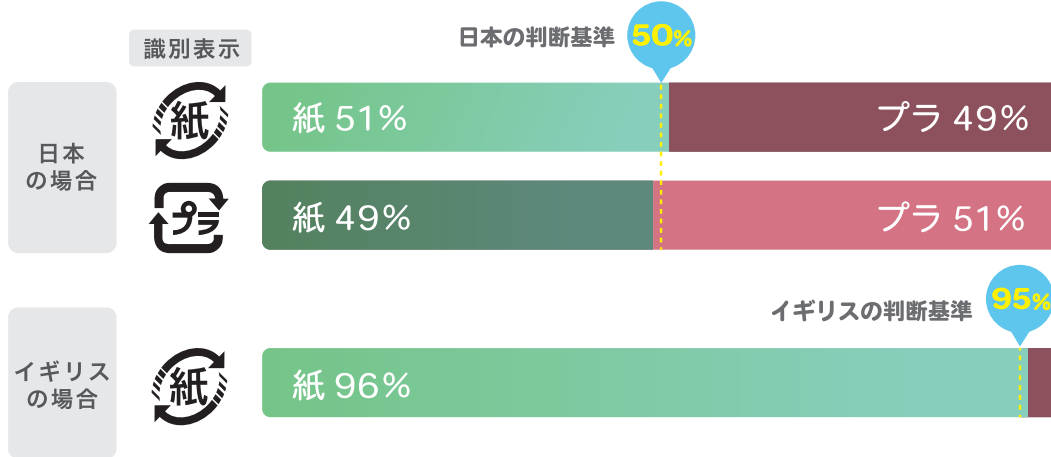




マグネイチャー
MAGNATURE で始める
ほんとの脱プラ大作戦!

その紙ほんとは紙ですか？

日本の識別表示のルールは、複合素材の場合、重量的に主となる素材が識別表示の対象になります。つまり、紙とプラスチックの複合素材なら、もし紙が1%でも多ければ、それは紙と認定されるんです。脱プラだと思っていても、それは本当の脱プラではないのかもしれない。



イギリスでは、【紙】と表示するためには95%以上が紙素材である必要があるんだな。国によって判断基準がいろいろなんだな。



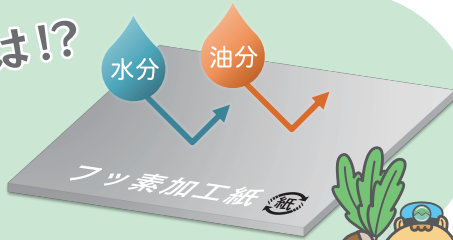
引用：2008年3月 経済産業省 発行「プラスチック製容器包装および紙製容器包装への識別表示の義務」Q&A：12. 複合材質・素材 Q25

その紙ほんとは安心ですか？

紙にPFAS*をコーティングした素材もよく使用されます。水や油をはじき、熱に強いなどの特性から産業利用に適したPFASですが、自然界では分解されないまま残ったり、人への有害性も確認されるなど、世界では規制の動きが広がっています。

PFASとは!?

生態毒性
環境残留性の可能性



PFASは、10,000種類以上の完全にフッ素化されたメチルまたはメチレン炭素原子を少なくとも1つ含む、有機フッ素化合物なんです！



規制の動き

- ✓USEPA(米)：2021年10月・PFAS戦略ロードマップ
- ✓WHO：2022年9月・飲料水水質ガイドライン
- ✓ECHA(EU)：2023年2月・PFAS規制案を公表

企業の動き

- ✓大手素材メーカー：2025年末にPFASの製造中止
- ✓大手ファストフード：2025年にPFAS類の使用禁止

参考：OECD「Reconciling Terminology of the Universe of Per-and Polyfluoroalkyl Substances: Recommendations and Practical Guidance」
<https://www.oecd.org/chemicalsafety/portal-perfluorinated-chemicals/terminology-per-and-polyfluoroalkyl-substances.pdf>

MAGNATURE

マグネイチャーは、100%紙でできた天然素材。
プラスチックも有機フッ素化合物も使わない、エコな包装資材です。
人にも環境にもやさしいマグネイチャーで、本当の脱プラを実現します。



オーミケンシ 株式会社

〒541-8541 大阪市中央区南本町4丁目1番1号

お問合せ窓口 環境素材営業部

TEL 06-6210-5407

FAX 06-6252-5309